

錢形平次捕物控

幽霊大名



原作 野村胡堂

報知新聞連載

脚本 八住利雄  
監督 弘津三男

撮影 牧田行正  
音楽 渡辺浦人

長谷川 金大富 東荒 香沢 柳渡 中村長井 神市長谷  
谷

永二郎 篠緒子 子子 錦藏夫

(松竹) (新人) (宝塚) (歌劇團)

まだかくの熱望に応えて日本一長谷川の平次

脚本 錦織つて颯爽の登場！

★ DAIKU AD BOOK No. 464 大映本社宣伝部発行 ★

錢形平次捕物控

# 幽靈大名



100

104

104

卷之三

1. 「平次捕物記」を大々的に宣伝する。主人公の「平次」が、その名前で人気があり、また、その名前で「平次」という言葉が、多くの人に親しまれていた。そこで、「平次」の名前を用いて、その名前で「平次」という言葉が、多くの人に親しまれていた。

2. 「平次捕物記」を大々的に宣伝する。主人公の「平次」が、その名前で人気があり、また、その名前で「平次」という言葉が、多くの人に親しまれていた。

3. 「美少女戦士セーラームーン」の主人公の「セーラームーン」が、その名前で人気があり、また、その名前で「セーラームーン」という言葉が、多くの人に親しまれていた。

4. 「八百八町」の主人公の「八百八町」が、その名前で人気があり、また、その名前で「八百八町」という言葉が、多くの人に親しまれていた。

5. 「新宿界」の主人公の「新宿界」が、その名前で人気があり、また、その名前で「新宿界」という言葉が、多くの人に親しまれていた。

6. 「恋愛大名作」の主人公の「恋愛大名作」が、その名前で人気があり、また、その名前で「恋愛大名作」という言葉が、多くの人に親しまれていた。

7. 「映画の半分」の主人公の「映画の半分」が、その名前で人気があり、また、その名前で「映画の半分」という言葉が、多くの人に親しまれていた。

8. 「まかだち」の主人公の「まかだち」が、その名前で人気があり、また、その名前で「まかだち」という言葉が、多くの人に親しまれていた。

9. 「女をもてあそび」の主人公の「女をもてあそび」が、その名前で人気があり、また、その名前で「女をもてあそび」という言葉が、多くの人に親しまれていた。

10. 「恋愛の勇氣」の主人公の「恋愛の勇氣」が、その名前で人気があり、また、その名前で「恋愛の勇氣」という言葉が、多くの人に親しまれていた。

11. 「恋愛の勇氣」の主人公の「恋愛の勇氣」が、その名前で人気があり、また、その名前で「恋愛の勇氣」という言葉が、多くの人に親しまれていた。

12. 「恋愛の勇氣」の主人公の「恋愛の勇氣」が、その名前で人気があり、また、その名前で「恋愛の勇氣」という言葉が、多くの人に親しまれていた。

★作品解説★

きのものである。  
★発り方に就いて★  
★ます鉄形平次ものの中では、これが一番面白く、一番操作であることを強調させて下さい。  
但し、鉄形平次もので、ますとは何れも同じ巧美術で、特殊性を出すのが強調されるが、こんどの作品には  
物語の興味をもって、桂香と云つたものが通じる。この点のアレンジを変えて発込んで頂きたい。  
物語のバクタ、グランドで大きな展開であることも、今までの平次ものにはなかった点ですから、話の巾を広めた  
★長谷川のお家案の一つとなつた鉄形平次であると共に、すらりと伸びた清潔、豪華な主張スタイルの大

★スタッフ★	上里 義三
江川 野村 胡堂	金澤登之介
久仁	横山 文彦
八住 桐雄	小堀 健吉
佐田 行正	川原 卓
加藤 駿之丞	大庭 一郎
渡辺 順一	喜多川 伸
百	おえん
お村	田村知美子
千	中村 玉緒
合	安達 康雄
静岡 諸助	八田五郎
神代 鶴	鶴屋 喜八
井伊 邦子	佐野新之郎
豊川 海	柳家小太郎
大野 伸之助	柳家金良
大野 一公	若狭屋 茂
木の用心棒	吉田 茂
長谷川 茂	土井 一
茶	茶人
下	人
引	津
松	藤
石倉	路
英輔	おおむね付運
高畠	江
松本	金城
根子	根子

期間は三日！ 待つたなし！ 四文字の謎を解かねば……

四文字の謎を解かねば……



卷之三

金	大	富	東	柳	渡	橋	井	神	谷	市	村	中	村	井	市	川	川	長	大	金
剛	邦	田	沢	渡	辺	(一)	谷	田	谷	川	田	村	村	村	市	川	川	谷	大	剛
麗	一	公	荒	香	木	(二)	長	田	長	代	田	田	村	村	村	川	川	谷	大	麗
良之助	仲次郎	一	木	木	木	(三)	谷	田	谷	代	田	田	村	村	村	川	川	谷	大	良之助
一	子	一	人	王	玉	(四)	裕	田	裕	代	田	田	村	村	村	川	川	谷	大	一